

豚熱の発生状況を踏まえた防疫対策の徹底について

8月30日及び31日に佐賀県の養豚場で確認された豚熱発生時定について、「第93回牛豚等疾病小委員会及び第18回拡大豚熱疫学調査チーム合同検討会を踏まえた提言」が取りまとめられました。

https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/eisei/usibuta_sippe/attach/pdf/93-6.pdf

※佐賀県の豚熱発生事例に関する合同検討会(令和5年10月16日)の提言を踏まえた指導に当たったの留意点から抜粋

1 農場出入り時の衛生対策

適切な消毒の実施

①消毒前に汚れを落とす、②消毒薬の適切な濃度を確認、③踏み込み消毒は毎日交換

2 異状の早期通報

特定症状を認めた飼養管理者や獣医師は早期通報を徹底

3 地域における農場間伝播防止

情報共有や消毒の徹底等、養豚関係者が一体となって防疫体制を構築。

4 地域間の伝播防止

野生イノシシの感染地域から、感染が確認されていない地域へのウイルスの拡散を防止。

中濃管内でも豚熱陽性イノシシが引き続き確認されていますので、今一度農場の対策等の確認をお願いします。

R5.10.13～R5.10.19

豚熱PCR検査 **陽性4件中** (中濃管内は陽性3件)

NO.	区分	捕獲地点	発見日	成子	性別	体長
1	調査	可児市久々利地内	R5.10.9	成	雄	120cm
2	調査	八百津町錦織地内	R5.10.10	成	雄	112cm
3	調査	八百津町久田見地内	R5.10.12	子	雄	75cm

引き続き飼養衛生管理基準を遵守し、発生予防に努めましょう！！

中濃家畜保健衛生所

TEL 0574-25-3111 FAX 0574-27-3092

閉庁時は案内に従い「1」番をプッシュしてください

つながらない場合は 0574-25-3484 へ。

土日・祝日、閉庁時も通報を受け付けています。